

平成25年度 上下水道部 経営計画書

部署名	上下水道部
役職・氏名	部長 竹原 正朗



上下水道部 経営方針

● 部の使命
 上水道は、市民生活や産業経済活動に欠くことのできないライフラインです。災害に強く、安全で良質な水道水を供給するため、高水準な施設整備を積極的に進め、安定的に「いつでも どこでも 安全で おいしい水」を給水します。

下水道は、快適な生活環境の整備だけでなく、自然から預かった「たからもの」である水を使用後、高度処理して還し、水質保全を図り、豊かな自然環境を守ります。「下水道水から聞こえる ありがとう」を心に下水道事業を推進します。

- 部の基本方針**
- ① 災害に備え、上水道の水源別、配水管エリアを結ぶ連絡管の敷設を進めます。
 - ② 上水道の基幹施設の更新等の機能強化を進めます。
 - ③ 上水道の災害に強い基幹管路の強化や石綿管の耐震管への布設替を進めます。
 - ④ 下水道の複数処理区について、さらに統合して合理化を進めます。
 - ⑤ 下水道事業の進捗に資する経営健全化のため、供用開始区域内の接続推進を図ります。

● 平成25年度 部のスローガン おいしい水の供給ときれいな水のある環境を守っていこう
「おいしい水 きれいな水を 未来まで」

部署内経営資源				
構成人員	正職員	臨時職員等	計	当初予算 (うち人件費)
	37人	7人	44人	水道事業会計 1,470,789千円 下水道3特別会計 1,761,063千円 (302,400)千円

上下水道部 重点事項

重点事項	具体的な取組内容	成果目標	進捗状況 (9月末現在)	進捗状況 (1月末現在)	達成状況 (3月末現在)
1	上水道、邑久・長船連絡管の布設 福山浄水場から給水している旧邑久牛窓水道企業団の管轄区域と、長船水源地から給水している旧長船区域を連絡管で接続し、災害時に一方の水源のみで応急給水できるようにします。	本年度は、上笠加～土師間 延長約1,400mの工事の実施。(布設延長約2,000mを平成27年度末までに完成し連結する予定。)	邑久・長船連絡管布設工事発注済(完成予定/1工区H26年1月末・3工区H25年10月末)・2工区(入札準備中)	邑久・長船連絡管布設工事(3工区はH25.10.31施工済、1工区・2工区施工中)	連絡管延長(1工区・3工区)1,000mの布設を完了。2工区(繰越)4月末完成予定。
2	福山浄水場・北島配水池関連の機能強化 耐震診断が未実施である土木構造物(取水塔・沈砂池・汚泥濃縮槽)の耐震診断、浄水場等施設整備基本設計及び取水ポンプ更新設計を実施します。	福山浄水場浄水施設耐震診断、浄水場等施設整備基本設計及び取水ポンプ更新設計の実施。	浄水場等施設基本設計業務発注済(H26年3月完成予定)浄水方法検討中	浄水場等施設基本設計業務(現地作業・調査試験は完了、報告書を作成中)	浄水場等施設基本設計業務(報告書作成中)
3	基幹管路の強化 災害に強い管路にするため長船町の送配水管を、送水管・配水管へ分離、邑久町の千町地内の石綿管を耐震管へ布設替を実施します。	本年度は、長船送水管布設工事NS-DIP φ300 L=350m、邑久町石綿管布設替工事設計委託の実施。(平成29年度頃までに完成予定)	長船送水管布設工事(入札準備中)・邑久町石綿管布設替工事設計業務(入札準備中) H26年3月末完成予定	長船送水管布設工事(施工中)・邑久町石綿管布設替工事設計業務(現地調査は完了、図面等作成中)	H26年3月末完成。
4	下水道の統合、合理化 瀬戸内市の下水道は、過去、着手年度が離れた小さな処理区が乱立し、それぞれ浄化センターがあるため、さらに合理化を進めます。	長船処理区と長船中央処理区の浄化センター統合実施計画を見直し、その上で関係者へ周知を図り一部実施する。	長船・長船中央処理区浄化センター統一実施計画の見直しを実施している。	長船・長船中央処理区浄化センター統一実施計画の見直し完了。(発注準備中)	長船・長船中央処理区浄化センター接続管渠工事(繰越)来年度早期発注予定。
5	下水道への接続推進 下水道事業の経営健全化のため、供用開始予定地区でのパンフレット配布や広報紙・ホームページへの掲載、下水道施設の見学等により市民の理解を深め、接続率の向上を推進します。また、接続率の低い地区については、再度周知活動を実施します。	供用開始予定地区内の下水道接続率65%を目指す。	小中学生の下水道習字展示等を実施している。また、接続率の低い地区への周知活動の準備中です。	12月より接続率の低い地区を訪問し、接続依頼を行った。110軒訪問、9件が接続意志があった。	接続依頼に訪問し接続意志のあった9軒の内、5軒接続があった。